
なぎさブラスソリストン Nagisa Brass Solisten

首都圏の主要オーケストラで活躍する、日本を代表する金管、打楽器奏者が集結した、まさにオールスターのドリームチーム。2005年、神奈川県逗子市に逗子文化プラザ「なぎさホール」がオープンしたことをきっかけに、逗子市在住のトランペット奏者である神代修氏の呼びかけによって結成された。以来、年に一度の逗子公演をメンバーが交代することなく継続しており、活躍の場は既に日本全国に広がっている。

なぎさブラス最大の特徴は、従来の金管アンサンブルと異なりホルンが2本であることでサウンドに奥深さと安定感をもたらされ、さらに打楽器が加わることによって、格段にブラスアンサンブルの表現やレパートリーの幅を広げたことである。また、同じくメンバーである作曲家の和田薫氏やプレイヤー自身によるオリジナル、アレンジ作品も非常に数多く、ブラスアンサンブルのパイオニアとして常に国内外から注目されている。ソリストたちの豊かな音楽性と超絶技巧、独自の編成が生み出すバラエティに富むレパートリーは、日本でも他に類をみない。トッププレイヤーたちがリラックスした雰囲気の中かで創り出す、遊び心満載のステージは毎回好評を得ている。

これまでに「なぎさブラスソリストン」(ハーバーレコード)をリリースした他、今後オリジナル譜を順次出版予定。

オフィシャルサイト <http://nbs.ciao.jp/>

(2017年8月現在・転載禁止)